
Museu Nacional de Soares dos Reis

について

ソアレス・ドス・レイス国立美術館（Museu Nacional de Soares dos Reis）この美術館は、18世紀に建てられた新古典主義の宮殿に設けられています。19～20世紀のポルトガル絵画の素晴らしいコレクションを所有しており、中でも「ポルト派」と呼ばれる自然主義画家たちの時代の作品は特に見ごたえがあります。その中にはシルヴァ・ポルト、マルケス・デ・オリヴェイラ、アルトゥール・ロウレイロ、エンリケ・ポウザンの作品が含まれています。優れた彫刻家であったソアレス・ドス・レイス（1847 - 1889）の重要作品のコレクションもあります。宮殿のメインフロア（現在修復工事中）には、その他に食堂や音楽室があり、宮殿として使われていた当時の装飾が一部残っています。このエリアは17～18世紀の絵画と装飾美術品の展示に使用されています。装飾美術品の中には、ポルトガル北部のファイアンス焼きの品をはじめとする興味深い陶磁器の数々、東洋の磁器、金細工、宝飾品、ガラス製品、家具などがあります。

問い合わせ先

Rua D. Manuel II 4050-342 Porto

電話： +351 22 339 37 70

ファックス： +351 22 208 28 51

Eメール: mnsr@imc-ip.pt

ウェブサイト: <http://mnsr.imc-ip.pt>

特色とサービス

ショップ
ガイドツアー
カフェテリア
レストラン

バリアフリー案内

支払い
クレジットカード利用可
